令和7年度(第55回)長野市農業祭開催要領

- 1 名称及び副題
 - 【名称】第55回長野市農業祭
 - 【主題】安全・安心!!とれたてNAGANO大集合
 - 【副題】~長野の恵み、未来へつなぐ 55 周年~
- 2 期間

令和7年10月5日(日)及び令和7年10月25日(土)

3 実施事業

以下の2つの内容を実施

- (1) (仮称) 長野市農業フェアプレイベント〈新規〉
 - 【日時】令和7年10月5日(日) 午前10時00分から午後4時00分まで

【場所】善光寺表参道(歩行者天国:新田町~大門南間の指定場所)

【備考】善光寺表参道秋まつり内で実施

(2) 長野市農業フェア

【日時】令和7年10月25日(土)午前9時30分から午後4時00分まで

【場所】ビッグハット

【備考】産業フェアとの同時開催

4 基本方針

本市の農業は、都市化の進展による農地の減少に加え、農業者の高齢化、担い手不足等による耕作放棄地の拡大、輸入農産物の増加に伴う価格競争の激化、原油や資材の高騰など、取り巻く環境は厳しい状況にある。

このような情勢の中で、農業者、農業団体、事業者、市民及び市がそれぞれの役割を積極的に果たし、一体となって農業及び農村の振興に取り組む必要がある。

生産者の顔が見える安全・安心でおいしい地元農林畜産物のPRによる消費拡大と、新たな手法を用いた特色ある地元農林畜産物の市内外への幅広い周知による認知拡大を通じて、地域の持続可能な発展に寄与する農業祭とする。

- ① 「農業フェア」と「産業フェア in 信州 2025」との同時開催により相乗効果を図り、市内で生産された安全・安心な農林畜産物を展示・販売・飲食提供することで、生産者と消費者が交流しながら「食」と「農」への理解を深める機会とする。
- ② 伝統を継承しつつ進化してきた本市の農業と食文化の魅力を再発見し「これまで」と「これから」を繋ぐ架け橋として、次世代の農と食の可能性を創造する機会とする。
- ③ スマート農業の紹介やヘーゼルナッツ振興、農商工連携など、新たな農業の

取組について周知する機会とする。

④ 長野市産ジビエの魅力を発信する。

5 主催

長野市農業祭実行委員会

構成団体(予定) グリーン長野農業協同組合/ながの農業協同組合/ 長野森林組合/長野市農業委員会/長野市/(一社)長野市 農業公社

6 後援(前回の例)

全国農業協同組合連合会長野県本部/長野県信用農業協同組合連合会/全国共済農業協同組合連合会長野県本部/長野県厚生農業協同組合連合会/(公財)ながの観光コンベンションビューロー/(株)エムウェーブ/関東農政局/長野県長野地域振興局/信濃毎日新聞社/SBC信越放送/NBS長野放送/TSBテレビ信州/abn長野朝日放送/NHK長野放送局/INC長野ケーブルテレビ/長野エフエム放送/FMぜんこうじ/週刊長野新聞社/長野市民新聞社

7 業務の一部委託

実行委員会から企画会社(㈱共立プラニング)への業務委託

【実行委員会の業務】

・ 企画及び運営の総括

【企画会社の業務】

- ・企画イベントの提案、実施に関すること
- ・出展者及び関係者との連絡調整
- ・会場設営、撤去及び進行管理に関すること
- ・広告・宣伝に関すること (チラシなどのデザイン・作成を含む)